

## 30 血液浄化センター



血液浄化センターは17台の透析ベッドを有しており、入院患者・外来透析患者の血液浄化療法を広く担当している。12名の医師が診療に従事しており、その多くが日本内科学会・日本腎臓学会・日本透析医学会の定めた専門医・指導医の認定資格を有し高度な医療の提供に努めている。メディカルスタッフに関しては、専属の看護師が10名、臨床工学技士が2名配属されており、多様な疾患や重篤な症例に対して安全で質の高い血液浄化療法・看護の提供に従事している。

2019年度の実績として、血液透析件数（30-2）は6,614件、特殊透析延患者数（30-3）は2,118人で、昨年と同程度であった。また、腎臓病教室出席患者・家族数（30-4）および腹膜透析患者数（30-5）も昨年と同程度であった。

### 30-1 年度別透析延患者数 (人)

区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度 構成比率(%)
入院	5,208	5,240	5,771	5,031	5,248	79.3
外来	927	991	961	1,073	1,366	20.7
(うち導入)	(87)	(69)	(57)	(74)	(61)	(0.9)
合計	6,135	6,231	6,732	6,104	6,614	100.0

※2019年度より抽出方法変更

### 30-2 年度別特殊透析（血液濾過透析を含む）延患者数 (人)

区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度 構成比率(%)
血液濾過透析	503	97	898	1,328	1,615	76.3
(うち緊急)	(8)		(3)	(16)	(21)	(1.0)
血漿交換	144	131	214	116	98	4.6
(うち緊急)	(34)	(37)	(108)	(21)	(10)	(0.5)
二重濾過 血漿交換	41	49	32	36	19	0.9
(うち緊急)	(2)	(3)				
腹水濃縮	23	19	19	10	24	1.1
(うち緊急)	(7)	(7)	(5)	(2)	(1)	(0.05)
血液吸着	94	88	2	47	34	1.6
(うち緊急)	(4)	(5)	(2)	(1)	(2)	(0.09)
血漿吸着	138	57	74	124	21	1.0
(うち緊急)	(6)	(1)	(2)	(8)	(1)	(0.05)
出張透析	304	215	165	223	185	8.7
(うち緊急)	(49)	(34)	(72)	(54)	(21)	(1.0)
E C U M	216	226	148	193	122	5.8
(うち緊急)	(25)	(21)	(55)	(33)	(21)	(1.0)
合計	1,463	882	1,552	2,077	2,118	100.0
(緊急合計)	(135)	(108)	(247)	(135)	(77)	(3.6)

30-3 年度別腎臓病教室出席患者・家族数

(人)

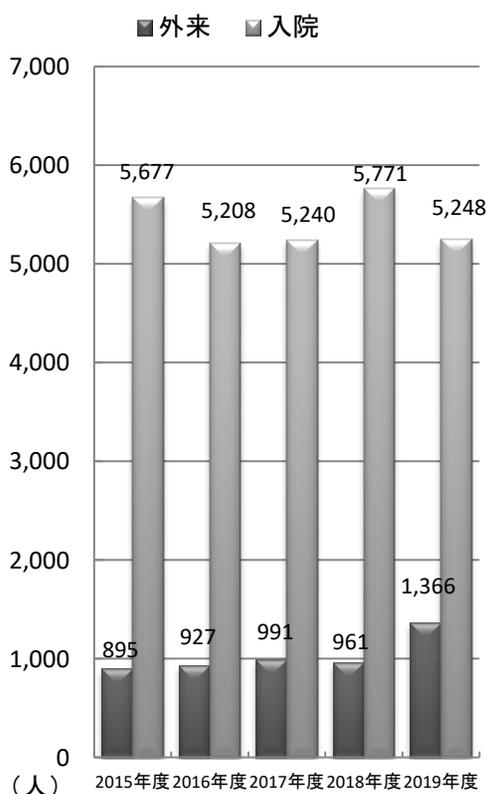
区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度 構成比率(%)
実患者数	28	46	45	30	30	69.8
実家族数	22	16	13	6	13	30.2
合計	50	62	58	36	43	100.0
延患者数	97	163	134	101	111	71.6
延家族数	42	46	30	14	44	28.4
合計	139	209	164	115	155	100.0

30-4 年度別腹膜透析患者数

(人)

区分	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度 構成比率(%)
導入	4	3	2	1	3	2.3
外来	184	157	120	113	129	97.7
合計	188	160	122	114	132	100.0

30-5 透析延患者数の年度別推移



30-6 2019年度特殊透析延患者数の構成比率

